

●学校の概要

学校名	水戸電子専門学校		
認可	昭和 61 年 4 月 1 日		
設置者	学校法人 八文字学園		
学校長	井上 匡史		
所在地	〒310-0812 茨城県水戸市浜田 2-11-20		
電話	029-221-8738	FAX	029-221-8226
学校情報公開	URL:https://www.mito.ac.jp/		
総定員	260 名(工業専門課程 260 名)		
設置学科	情報処理科(昼間 2 年) 情報メディア学科(昼間 2 年) 情報システム学科(昼間 3 年)		
教育目標			
本校の教育理念である人の育て方「やってみせ、言って聞かせて、させてみてほめてやらねば人は動かじ」をモットーに、未来を背負うたくさんの若人たちに、“強く、明るく、輝いた生き方”をしっかりと教えます。また、社会に役立つ“人”を育てることを至上の喜びとし、高資格の取得や人間力の形成(特に“コミュニケーション能力の育成”、“プレゼンテーション能力の育成”、“より良いマナーの習得”)に全力で取り組み、高度で実践的な知識と技術を身につけた即戦力スペシャリストを育成します。			
学校の特色			
資格取得と高度資格の挑戦、職員指導力の推進に加え、規律ある生活習慣の確立など、生活面での学生指導の重視とレベルの高い教育をめざします。また、プロを育てる 3 つの柱として 1.国家資格取得 2.知識・技術の習得 3.民間検定試験の合格を掲げ、コミュニケーションやプレゼンテーションを重視した授業を展開し、積極的に自分の世界観やイメージを表現できるという意識を育てます。			
キャリア教育			
望ましい職業観・勤労観及び職業に関する知識や技能を身に付けさせるとともに、目的意識を持った学生に対し、企業のニーズに即した実践的なカリキュラムによる育成人材像が明確化され、インターンシップ実習やボランティアを通して、自己の個性を理解し、主体的に進路を選択する能力・態度を育てています。			

●教職員数

学校長	教員	講師	事務職員	計
1	13	4	3	21

●収容定員

学科	収容定員
情報処理学科	120
情報メディア学科	80
情報システム学科	60

●学 費（1 年次）

費目	情報処理学科 (2 年課程)	情報メディア学科 (2 年課程)	情報システム学科 (3 年課程)
入学金	150,000	150,000	150,000
実習費	160,000	160,000	160,000
施設設備費	200,000	200,000	200,000
授業料	630,000	630,000	630,000
その他	221,000	221,000	221,000
合計	1,361,000	1,361,000	1,361,000

その他は、教材費、学校行事費、実習費等を含む

●各学科の教育（情報処理科）

入学者に関する受け入れ方針(アドミッションポリシー)	
1.コンピュータ系の職業に興味を持ち、関連学習に意欲と熱意を持っている人。 2.プログラマーやシステムエンジニアなどのコンピュータにまつわる職業に正しい理解を持ち、資格取得および就職に強い意欲を持っている人。 3.誠実でまじめな人。	
カリキュラム	
・科目編成及び授業時数 表 1 参照	
進級・卒業の要件(成績評価基準、卒業・修了の認定基準)	
1. 成績評価	成績の評価は、原則として試験、平常の成績及び出席状況を総合して、100 点満点、40 点以上を合格とする素点による評価 ・A(80 点以上)・B(60 点以上)・C(40 点以上)・D(不合格)
2. 進級要件	履修したすべての科目においてD(不合格)がないこと。
3. 卒業要件	履修したすべての科目においてD(不合格)がないこと。
目標とする資格・検定試験	
・経済産業省主催 情報処理技術者試験 ITパスポート ・経済産業省主催 情報処理技術者試験 基本情報技術者 ・経済産業省主催 情報処理技術者試験 応用情報技術者	
資格・検定試験の合格実績	
・基本情報技術者試験(2024年度) 6名 ・応用情報技術者試験(2024年度) 1名 ・高度情報技術者試験(2024年度) 0名	
卒業後の進路（主な就職先）	
・株式会社日立産業制御ソリューションズ ・アイ・イー・シー株式会社 ・日本テクノストラクチャ株式会社 ・株式会社NE S I ・株式会社クロス・アイ ・株式会社アルコ・イーエックス ・日本エクス・クロン株式会社 ・株式会社ユードム ・株式会社テクノプロ ・株式会社東日本技術研究所 ・株式会社フロンティアシステム ・株式会社アポロアイシーティー ・株式会社日本科学技術研修所 ・株式会社 I-RIS ・株式会社クリエイティブ・ソフト ・株式会社来希 ・株式会社ロジックデザイン ・有限会社ドリームズ・カム・トゥルー ・アイムス株式会社 ・株式会社サクラ ・株式会社テイ・アイ・シイ ・株式会社サポートワーカー ・株式会社アクトシステム ・株式会社ケースホールディングス ・筑波乳業株式会社	

表 1 (科目編成表)

(工業専門課程 情報処理学科)令和 7 年度														
分類			授業科目名	配当 当年次・学期	授 業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択					講義	演習	実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			就職対策Ⅰ	1 前	22	1	○			○		○		
○			IT パスポート対策	1 前	134	6	○			○		○	○	
○			Web 基礎Ⅰ	1 前	44	2			○	○		○		
○			プログラミングⅠ	1 前	140	5			○	○		○	○	○
○			プロトタイピング実習Ⅰ	1 前	44	1			○	○		○		
○			ドキュメンテーションⅠ	1 前	44	1			○	○		○		
○			IT リテラシー	1 前	22	1			○	○		○		
○			就職対策Ⅱ	1 後	22	1	○			○		○		
○			科目 A 免除対策	1 後	179	8	○			○		○	○	
○			Web 基礎Ⅱ	1 後	43	1			○	○		○		
○			プログラミングⅡ	1 後	141	5			○	○		○	○	○
○			プロトタイピング実習Ⅱ	1 後	22	1			○	○		○		
○			ドキュメンテーションⅡ	1 後	43	1			○	○		○		
○			ソフトウェアデザイン	2 前	44	2			○	○		○		
○			プレゼンテーションⅠ	2 前	43	1			○	○		○		
○			Web システム開発実習基礎	2 前	229	9								
○			Web システム開発実習応用						○	○		○		
○			Web システム開発実習実践											
○			プロトタイピング実習Ⅲ	2 前	45	2			○	○		○		
○			卒業研究Ⅰ	2 前	89	3			○	○		○		
○			プレゼンテーションⅡ	2 後	22	1			○	○		○		
○			卒業研究Ⅱ	2 後	428	16			○	○		○		
合計				1800 単位時間(単位)										

●各学科の教育（情報メディア学科）

入学者に関する受け入れ方針（アドミッションポリシー）	
1.実践的な専門知識や技術の習得に強い興味と熱意をもっている人。 2.学園全体としての「マナー習得、コミュニケーション能力とプレゼンテーション能力の向上」という人間教育の柱をしっかりと理解し、実践しようとする人。 3.他人を思いやり、チームワークの大切さを学び、学校内外でそれを実践しようとする人。	
カリキュラム	
・科目編成及び授業時数	表 2・表 3 参照 ※表 2(テクニカルマネジメントコース)、表 3(マルチメディアコース)
進級・卒業の要件(成績評価基準、卒業・修了の認定基準)	
1. 成績評価	成績の評価は、原則として試験、平常の成績及び出席状況を総合して、100 点満点、40 点以上を合格とする素点による評価 ・A(80 点以上) ・B(60 点以上) ・C(40 点以上) ・D(不合格)
2. 進級要件	履修したすべての科目においてD(不合格)がないこと。
3. 卒業要件	履修したすべての科目においてD(不合格)がないこと。
目標とする資格・検定試験	
・色彩検定協会主催 色彩検定 ・CG-ARTS 協会 CG クリエイター検定/Web デザイナー検定 ・家電製品アドバイザー試験 ・日本商工会議所 リテールマーケティング検定 ・Microsoft Office Specialist Word、Excel、Power Point	
資格・検定試験の合格実績(令和 6 年度)	
1. AFT 色彩検定 2 級:3 名合格 2. マルチメディア検定:4 名合格 3. Web デザイナー検定:1 名合格 4. IT パスポート:1 名合格 5. 家電アドバイザー:1 名合格 6. Microsoft Office Specialist Word:1 名合格、同 Excel Expert:3 名合格、同 Word Expert:5 名合格 7. ビジネス能力検定ジョブパス:1 名合格	
卒業後の進路(主な就職先)	
・リコージャパン株式会社【茨城支社】 ・株式会社ビックカメラ ・株式会社エス・キャビネット ・株式会社アド・イーグル ・株式会社マーキュリー ・株式会社茨城新聞社 ・株式会社 HIT	

表 2 (科目編成表)

(工業専門課程 情報メディア学科／テクニカルマネジメントコース) 令和7年度														
分類			授業科目名	配当年次・学期	授業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択					講義	演習	実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			就職対策Ⅰ	1 前	22	1	○			○		○		
○			ビジネスマナーⅠ	1 前	23	1	○			○		○		
○			生活家電・CS法規	1 前	67	3	○			○		○		
○			PC・周辺機器リユース実習Ⅰ	1 前	23	1			○	○		○		
○			販売士対策Ⅰ	1 前	45	2	○			○		○		
○			企画提案	1 前	23	1	○			○		○		
○			動画企画・構成	1 前	45	2			○	○		○		
○			動画撮影	1 前	45	2			○	○		○		
○			動画編集	1 前	45	2			○	○		○		
○			Web制作Ⅰ	1 前	45	2			○	○		○		
○			ビジネスプロジェクトⅠ	1 前	45	2			○	○		○		○
○			企画作成	1 前	45	1			○	○		○		
○			就職対策Ⅱ	1 前	22	1	○			○		○		
○			ビジネスマナーⅡ	1 後	23	1	○			○		○		
○			AV情報家電	1 後	68	3	○			○		○		
○			販売士対策Ⅱ	1 後	45	2	○			○		○		
○			プレゼンテーションⅠ	1 後	23	1	○			○		○		
○			PC工学	1 後	45	2			○	○		○		
○			Web制作Ⅱ	1 後	67	3			○	○		○		
○			ビジネスプロジェクトⅡ	1 後	89	4			○	○		○		
○			ビジネス情報	1 後	45	2			○	○		○		○
○			実践動画制作Ⅰ	2 前	45	2			○	○		○		
○			PC・周辺機器リユース実習Ⅱ	2 前	23	1			○	○		○		
○			プレゼンテーションⅠ	2 前	45	2			○	○		○		
○			Web制作Ⅲ	2 前	67	3			○	○		○		
○			ビジネスプロジェクトⅢ	2 前	67	3			○	○		○		
○			オペレーション実務	2 前	46	2			○	○		○		
○			自由研究	2 後	157	7			○	○		○		
○			実践動画制作Ⅱ	2 前	45	2	○			○		○		
○			プレゼンテーションⅡ	2 前	23	1	○			○		○		
○			卒業研究	2 前	315	12	○			○		○		
○			W e b 制作Ⅳ	2 前	67	1			○	○		○		
合計				1800 単位時間(単位)										

表 3 (科目編成表)

(工業専門課程 情報メディア学科／マルチメディアコース) 令和 7 年度														
分類			授業科目名	配当年次・学期	授業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択					講義	演習	実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			就職対策Ⅰ	1 前	22	1	○			○		○		
○			ビジネスコミュニケーションⅠ	1 前	46	1	○			○		○		
○			色彩概論Ⅰ	1 前	22	1	○			○		○		
○			検定対策Ⅰ	1 前	22	1	○			○		○		
○			W e b 制作Ⅰ	1 前	45	1	○			○		○		
○			デザイン制作実習Ⅰ	1 前	45	2			○	○		○		○
○			D T P Ⅰ	1 前	68	2			○	○		○		
○			造形Ⅰ	1 前	45	2			○	○		○	○	
○			テーマ制作Ⅰ	1 前	45	2			○	○			○	
○			ビジネスソフトⅠ	1 前	45	2			○	○		○		
○			イラストレーションⅠ	1 前	45	1			○	○		○		
○			就職対策Ⅱ	1 後	22	1			○	○			○	
○			ビジネスコミュニケーションⅡ	1 後	46	1	○			○		○		
○			色彩概論Ⅱ	1 後	22	1	○			○		○		
○			検定対策Ⅱ	1 後	22	1	○			○		○		
○			W e b 制作Ⅱ	1 後	68	1	○			○		○		
○			デザイン制作実習Ⅱ	1 後	68	1	○			○		○		
○			D T P Ⅱ	1 後	45	2			○	○		○		○
○			造形Ⅱ	1 後	45	3			○	○		○		
○			ビジネスソフトⅡ	1 後	45	2			○	○		○	○	
○			イラストレーションⅡ	1 後	45	2			○	○			○	
○			自由研究Ⅰ	1 後	22	1			○	○		○		
○			就職対策Ⅲ	2 前	22	1			○	○			○	
○			色彩概論Ⅲ	2 前	22	1			○	○		○		
○			検定対策Ⅲ	2 前	22	1	○			○		○		
○			プレゼンテーションⅠ	2 前	22	1	○			○		○		
○			W e b 制作Ⅲ	2 前	68	1	○			○		○		
○			デザイン制作実習Ⅲ	2 前	114	1			○	○		○		
○			D T P Ⅲ	2 前	45	2			○	○		○		○
○			造形Ⅲ	2 前	45	4			○	○		○		
○			テーマ制作Ⅱ	2 前	45	2			○	○		○	○	
○			イラストレーションⅢ	2 前	45	2			○	○		○	○	

(工業専門課程 情報メディア学科／マルチメディアコース) 令和7年度														
分類			授業科目名	配当年次・学期	授業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択					講義	演習	実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			就職対策Ⅳ	2 後	22	2			○	○		○	○	
○			色彩概論Ⅳ	2 後	22	1	○			○		○		
○			検定対策Ⅳ	2 後	22	1	○			○		○		
○			プレゼンテーションⅡ	2 後	22	1	○			○		○		
○			Web制作Ⅳ	2 後	68	1			○	○		○		
○			卒業研究	2 後	204	2			○	○		○		○
○			デザイン制作実習Ⅳ	2 後	45	7			○	○		○	○	
○			造形Ⅳ	2 後	45	2			○	○		○	○	
合計				1800 単位時間(単位)										

●各学科の教育（情報システム学科）

入学者に関する受け入れ方針(アドミッションポリシー)	
1.コンピュータ系の職業に興味を持ち、関連学習に意欲と熱意を持っている人。 2.プログラマーやシステムエンジニアなどのコンピュータにまつわる職業に正しい理解を持ち、資格取得および就職に強い意欲を持っている人。 3.誠実でまじめな人。	
カリキュラム	
・科目編成及び授業時数 表 4 参照	
進級・卒業の要件(成績評価基準、卒業・修了の認定基準)	
1. 成績評価	成績の評価は、原則として試験、平常の成績及び出席状況を総合して、100 点満点、40 点以上を合格とする素点による評価 ・A(80 点以上)・B(60 点以上)・C(40 点以上)・D(不合格)
2. 進級要件	履修したすべての科目においてD(不合格)がないこと。
3. 卒業要件	履修したすべての科目においてD(不合格)がないこと。
目標とする資格・検定試験	
・経済産業省主催 情報処理技術者試験 ITパスポート ・経済産業省主催 情報処理技術者試験 基本情報技術者 ・経済産業省主催 情報処理技術者試験 情報セキュリティマネジメント試験 ・経済産業省主催 情報処理技術者試験 応用情報技術者 ・経済産業省主催 情報処理技術者試験 高度情報処理技術者	
資格・検定試験の合格実績	
・基本情報技術者試験(2024年度) 4名 ・応用情報技術者試験(2024年度) 6名 ・高度情報処理技術者試験(2024年度) 2名	
卒業後の進路(主な就職先)	
・株式会社アイ・エス・ビー(システムエンジニア) ・CTCシステムマネジメント株式会社(システムエンジニア) ・株式会社ラックサイバーリンク(エンジニア職) ・株式会社ユニックスホールディングス(IT技術職) ・サイバーコム株式会社(システムエンジニア) ・トータルシステムエンジニアリング株式会社(システムエンジニア) ・アイ・イー・シー株式会社(プログラマ) ・アクモス株式会社(プログラマ)	

表 4 (科目編成表)

(工業専門課程 情報システム学科)令和7年度														
分類			授業科目名	配 当 年 次・学 期	授 業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択					講 義	演 習	実 習・実 技	校 内	校 外	専 任	兼 任	
○			就職対策Ⅰ	1 前	22	1	○			○		○		
○			IT パスポート対策	1 前	134	6	○			○		○	○	
○			Web 基礎Ⅰ	1 前	44	2			○	○		○		
○			プログラミングⅠ	1 前	140	5			○	○		○	○	○
○			プロトタイピング実習Ⅰ	1 前	44	1			○	○		○		
○			ドキュメンテーションⅠ	1 前	44	1			○	○		○		
○			IT リテラシー	1 前	22	1			○	○		○		
○			就職対策Ⅱ	1 後	22	1	○			○		○		
○			科目 A 免除対策	1 後	179	8	○			○		○	○	
○			Web 基礎Ⅱ	1 後	43	1			○	○		○		
○			プログラミングⅡ	1 後	141	5			○	○		○	○	○
○			プロトタイピング実習Ⅱ	1 後	22	1			○	○		○		
○			ドキュメンテーションⅡ	1 後	43	1			○	○		○		
○			ソフトウェアデザイン	2 前	44	2			○	○		○		
○			プレゼンテーションⅠ	2 前	43	1			○	○		○		
○			Web アプリケーション開発	2 前	229	9			○	○		○		
○			プロトタイピング実習Ⅲ	2 前	45	2			○	○		○		
○			システム構築Ⅰ	2 前	89	3			○	○		○		
○			Web アプリケーション開発実践	2 後	181	7			○	○		○		
○			生成AIの利用	2 後	22	1			○	○		○		
○			サーバ構築	2 後	43	1			○	○		○		
○			バージョン管理技術	2 後	22	1			○	○		○		
○			システム構築Ⅱ	2 後	182	7			○	○		○		
○			AI基礎	3 前	22	1			○	○			○	
○			システム研究Ⅰ	3 前	203	8			○	○		○	○	
○			卒業研究Ⅰ	3 前	225	8			○	○		○		
○			システム研究Ⅱ	3 後	112	4			○	○		○	○	
○			情報セキュリティ	3 後	22	1			○	○		○		
○			卒業研究Ⅱ	3 後	316	12			○	○		○		
合計				2700 単位時間(単位)										

●その他の教育活動

学校行事等
・1年次は、やつログ(学外レクリエーション)、東京研修旅行など、団体行動やグループ活動を通じて、社会人としてのマナーや友情を育み、コミュニケーション能力や協調性などを認識させます。 ・2年次は、校外研修として川越研修旅行、卒業直前旅行を実施。また、卒業研究発表会は学習成果の最終的な確認イベントとなります。 ・9月には文化祭を実施し、主体性や責任感を養い、地域社会とのつながりの重要性を理解させます。
ボランティア活動等
・定期的な学校付近の地域清掃奉仕を実施することにより、社会人としてのマナーを自覚させるとともに率先して地域社会をきれいに維持できるよう意識させる教育をしています。 ・各地のイベント(老人ホームのお祭りなど)を紹介し、ボランティア参加を促しています。

●学生支援

学生生活支援
・退学率低減に努め、具体的な基準(学生数の1割)以内の対策として、潜在・顕在的学業不振、退学希望者の早期発見とその解決を随時図るなどしています。 ・担任による生活指導の実施、個別相談の対応や保護者との連絡体制、三者面談の実施を通して進路や人間関係が原因で生じる問題や経済的事情に対応しています。
経済的支援
・日本学生支援機構奨学金制度活用 ・生活福祉資金貸付制度、母子福祉資金、国の教育ローンの紹介 ・特待生入学生制度(資格特待、学業特待、精勤特待)の整備 ・電車通学者に対する定期券半額負担制度 ・水戸駅から当校までの無料スクールバスの整備 ・学校近郊のアパート等の紹介制度 ・一人暮らし支援制度の整備(家賃一部負担) ・学生支援センターの個別対応による経済的支援の実施(学納金分納等)
就職支援
・進路相談室の設置による個人指導の徹底、企業求人情報の開示や就職説明会を実施しています。 ・職業教育の重要性、社会人としてのビジネスマナーやコミュニケーション能力の向上などに恒常的に取り組む仕組みづくりなど総合的な就職支援活動を展開しています。 ・企業合同説明会への参加、学内企業合同説明会や校内面接指導大会を実施しています。
その他の支援
・課外における検定試験対策授業や学生の健康面への支援として胸部検診(学校保健法による結核検診)を実施しています。